

ご利用シーンと参加者の声

従業員のエンゲージメント 向上のために

近頃若手層の離職が増えてしまっているが、業務に追われ自分事で問題として捉えられていなかった。講座に参加し、自ら行動変容して部下との関わり方を変えていこうと決心した。

製造業 製造部門 管理職

上級管理者としての 人間力を磨くために

変化の波が押し寄せる中、組織活性化のためにさまざまな策を打っているが、その推進のためには上級管理職が周囲への影響力に気づき、人間力を磨くことが鍵となることに気が付くことができた。

ICT業 営業部門 上級管理職

生産性の高い組織づくり (心理的安全性の高い職場 づくり)のために

組織、職場の心理的に安全ではない状態が、組織の生産性における大きな障害になっていることに気づかされた。その改善のためには、組織のリーダーのセルフエスティーム（自尊心）の向上が不可欠であると学んだ。

専門商社 人事担当役員

開催概要

日程・会場

料金

2023年

6月13日(火)～16日(金)
※オンライン同時開催

裏磐梯レイクリゾート
(福島県耶麻郡)

2024年

11月7日(火)～10日(金)

軽井沢プリンスホテル
(長野県北佐久郡)

2024年

9月12日(火)～15日(金)
※オンライン同時開催

苗場プリンスホテル
(新潟県南魚沼郡)

3月5日(火)～8日(金)

琵琶湖マリオットホテル
(滋賀県守山市)

3泊4日 宿泊型
お一人様 ¥440,000-(税別)

4日間 オンライン
お一人様 ¥360,000-(税別)

弊社で開催する公開講座は、学習効果を高めるために、指定ホテルでの宿泊を前提とした講座です(オンライン開催時を除きます)。このような宿泊手配を含み、多くのお客様からのご参加を募るプログラムは、「旅行業法」に定められた「募集型企画旅行」にあたり、当社と旅行契約を締結することになります。以下、法律に則した形で表記させていただきますので、ご確認の上お申し込みをお願いいたします。

- 旅行企画・実施：東京都知事登録旅行業第2-7814号 株式会社ビジネスコンサルタント
[一般社団法人日本旅行業協会(JATA)正会員]
東京都千代田区神田相生町一番地秋葉原センタープレイスビル8F
- 開催日程・会場：※上記「開催日程」と「開催会場」をご確認ください。
※初日に現地11時集合、最終日は15時現地解散。
- 参加費用：※上記「参加費用」をご確認ください。
[参加費用に含まれるもの]
講座の受講費、教材費、講座日程中の食事(朝食3回、昼食4回、夕食3回)、
3泊分の宿泊費、弊社が用意をしたお茶、懇親会での飲食代(開催される場合のみ)
[参加費用に含まれないもの]
会場までの交通費、個人的な飲食代、ランドリー代、旅行保険料。
- 旅程管理業務の管理者は同行していませんが、弊社スタッフの方で諸々ご案内いたします。

- 講座の取り消し：以下の場合、講座の実施を取りやめることがあります。
(1) 天災地変、戦乱、暴動、交通機関・宿泊機関のサービス提供の中止、官公署の命令その他の当社が関与し得ない事由により講座の開催が不可能になったとき。
(2) お客様の人数が最小催行人数に満たない場合(今回は設定しておりません)
※当該事由が発生した際は、速やかにお客様に通知するものといたします。
- 本講座に関するキャンセル費用に関して
お客様は、お申し込み後、講座への参加すなわち旅行契約を解除することができます。
※お客様のご都合で、お申し込み後に講座への参加を取り消される(旅行契約を解除する)場合は、旅行業約款「募集型企画旅行契約の部」及び「受注型企画旅行契約の部」の各別表第一の取消料表に拠らず、下記のキャンセル料をお支払いいただきます。
※お客様のご都合で、研修参加日程を変更する場合は、キャンセル料と新たにご参加費用を申し受けまのでご注意ください。
※日数の計算について土日・祝日を含めて算出いたします。
講座開始日60日前～46日前ご参加費用の30%
講座開始日45日前～31日前ご参加費用の50%
講座開始日30日前～8日前ご参加費用の70%
講座開始日7日前～当日ご参加費用全額(100%)
- その他：
※お一人部屋とさせて頂いております。全室に洗面所・トイレ・お風呂は完備されております。
※部屋割りにはできるだけ公平に行いますが、同じタイプのお部屋を用意できないことがあります。
※個人的なホテルのサービスのご利用の場合は、最終日の朝までにご清算をお願い致します。
※webお申し込みページにございます「取引条件説明書面」、および「公開講座に関する個人情報について」を事前にご確認の上お申し込みください。

公開講座の運営ガイドラインとご協力をお願い

(株)ビジネスコンサルタント主催の公開講座は、弊社独自に定めたガイドラインに則り運営いたします。
詳細は弊社ホームページ、または、QRコードからご確認いただけます。→



お申し込み

お問い合わせ

弊社ホームページよりお申し込みいただけます。

BCon HEP

検索

<https://www.bcon.jp/course/HEP/>

※記載の内容は予告なく変更する場合があります。
※記載の内容は2023年7月現在のものです。



株式会社ビジネスコンサルタント
〒101-0029
東京都千代田区神田相生町一番地
秋葉原センタープレイスビル8F
公開講座担当直通
TEL:03-6260-7573
mail:info_kokai@bcon.jp



Ver.5
W2307

深い人間理解と強い絆づくり

BCon 株式会社ビジネスコンサルタント

HEPとは

本プログラムを開発したのは

アメリカで最も著名な心理学者の1人であるウィル・シュッツ博士です。

彼は1950年代、米海軍の依頼を受け、チームワークについての研究を始めました。

その結果、集団の生産性には、専門性のほか

チームメンバーの協働性が大きな影響を与えることが確認されました。

そして、最終的には協働関係が築けない原因に人間の3つの感情があることがわかりました。

目に見えない人の心と、協働性の関係を明らかにしたのです。

その知見から生まれたのが「ヒューマン・エレメント」という概念であり

トレーニングプログラムとして設計されたのがHEPです。

組織の中で自分らしくイキイキと協働関係を築いていくために

自身はどうあるべきかを問い直すことで、将来へのヒントを得ることができます。

日本では1988年よりスタートしており

おかげさまで、2018年から2022年の5年間で、753名の方にご参加いただきました。

真の人間理解を通してのリーダーシッププログラムとして定着しています。

対象者と課題感

上級管理職

拠点長・管理職

技術者

効果的な
対人関係をつくる
センスやスキルを
磨きたい

テレワーク環境でも
部下と強い絆や
信頼をつくりたい

グローバル化の中で、
多様な価値観を
受容できる柔軟性を
身に付けたい

受講の目的

組織の生産性、仕事での成果を生み出すために

対人関係における重要なポイントを体験学習と理論から掴み、その実践スキルを磨く

自己への気付きを深め、
対人関係において他者に与える
影響を理解し、行動変容の
きっかけをつかむ。

他者との対人関係や問題解決を
非効果的にしてしまう防衛
(ゆがみ)のメカニズムの存在を知り、
それらを取り除く姿勢を磨く。

他者との間に強い絆をつくるための
セルフエスティーム（自己肯定感）の
重要性を理解する。

HEPで身に付くこと

人間力による
リーダーシップを高められる

自身のこだわりに気付き
柔軟な行動がとれる

効果的な対人関係をつくる

偏った見方から脱却する

組織の潜在能力を最大化する
心理的安全性の高い
職場をつくる

HEPの講座概要

3泊4日 宿泊型

4日間 オンライン型

DAY 1 / 11:00～19:30 DAY 1 / 9:00～18:30
DAY 2・3 / 8:30～19:30 DAY 2・3 / 8:30～18:30
DAY 4 / 8:30～15:00 DAY 4 / 8:30～15:00

※時間・実施方法については状況に応じて変更の可能性があります。

本プログラムでは、他者との関係を効果的にしていくためには、新しい技術を身に付けるよりも、深い自己理解とセルフエスティームの向上にあることを4日間の体験を通じて学習することができます。

※表記の時間はすべて日本時間です。

STEP1 現在の自分を深く理解する



自己理解の5つの手法である、
①自己認知 ②他者からの指摘
③診断データ ④想像（イメージリイ）
⑤体の動き（アクション）を活用し
自己理解を深めます。

STEP2 過去と向き合う



現在の自分になっている要因を過去の出来事から振り返ります。自身にどのような防衛のパターンがあるか知り、またそれが成長（自己概念の拡大）を阻んでいることを理解します。

STEP3 これからの自分と向き合う



ウィル・シュッツの「すべてはあなたが選択している」という考え方から、将来自分はどのようななってたいかを明らかにし、日常の行動変革、中長期的な希望する姿を日々、意識的に選択していきます。

セルフエスティーム

ウィル・シュッツが提唱した3つの感情とは

- ①自己重要感（自分のことを大切な存在だと思える）
 - ②自己有能感（自分は困難なことも、対処することができる）
 - ③自己好感（自分は自分の良い所も悪い所も含め、好ましく思える）
- とし、セルフエスティームと呼びました。人と協働し、生産性の高い個人・チーム・組織にするにはこのセルフエスティームの向上がカギになります。



4日間を共にする小集団グループ

3泊4日、基本的に同じメンバーでグループを作り相互に語りながらすごします。人生におけるたった4日間ですが、自分に向き合い、人に向き合うことで、大きな気付きが得られます。